



オリーブ牛農家の事業承継に伴う経営拡大を支援！ ～動産担保融資(ABL)及び日本政策金融公庫との協調融資の実行について～

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、地域農業活性化に向けた砂川農園（香川県東かがわ市 代表 砂川 拓也）の事業承継に伴う経営拡大に際し、日本政策金融公庫高松支店（以下、「公庫」という。）と連携し事業計画策定支援の他、設備及び運転資金需要に対する動産担保融資（ABL^{注1}）、並びに公庫代理貸付を実施しましたので、下記の通りお知らせします。

当行は、農業融資高度化への取組み及び農業生産者さまへの支援を通じて、オリーブ牛をはじめとした地域資源の普及拡大に貢献してまいります。

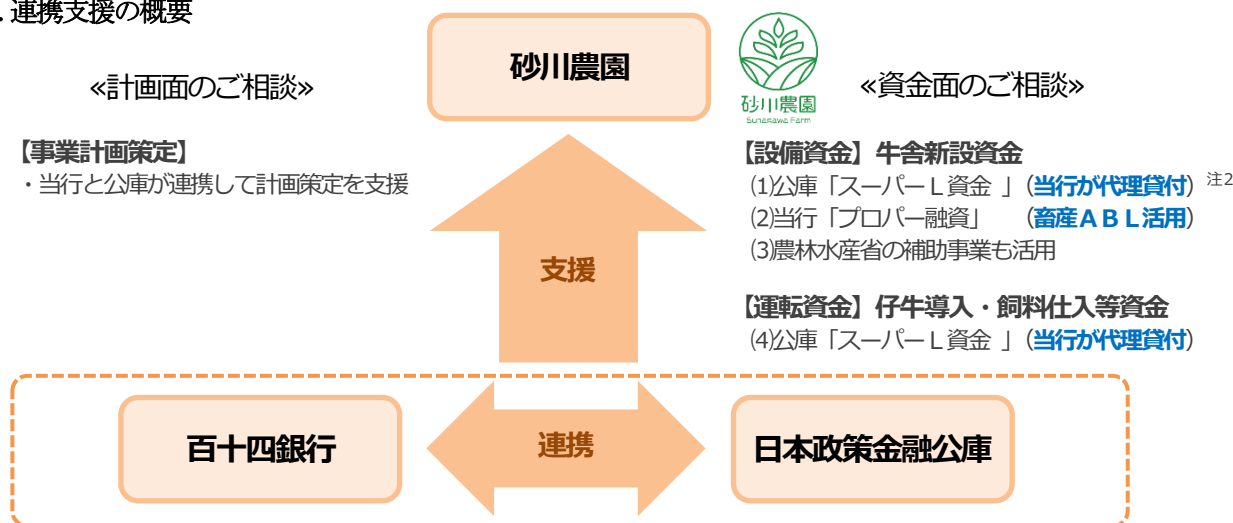
（注1） Asset Based Lending。在庫や売掛金等を活用する「動産担保融資」であり、不動産担保や保証人に依存しない融資手法

記

1. 支援先概要

事業者名	砂川農園 代表 砂川 拓也（29歳）
所 在	香川県東かがわ市白鳥
生 産 品 目	[畜産]：肉用牛繁殖肥育一貫経営（オリーブ牛） [野菜]：ネギ、ブロッコリー、アスパラガス等 [コメ]：主食用米、飼料用米
概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県外の大学（農学部）を卒業後、東かがわ市にUターンしJA勤務を経て2017年に親元就農 ・ 地域農家との耕畜連携（畜産部門で発生する堆肥を野菜や米の耕種部門に供給する一方で、耕種部門で生産した飼料作物を畜産部門に飼料等として供給）による循環型農業に取組み ・ 2023年に父親の経営を事業承継し、経営主となる ・ 今回、農林水産省事業と金融機関融資を活用し、120頭規模の牛舎を新設

2. 連携支援の概要



（注2） スーパーL資金：農業経営改善計画の認定を受けた認定農業者の、計画達成に必要な資金について、長期で貸し付ける日本政策金融公庫の制度資金



以上